

(仮称)史跡等整備活用検討会議
について

奈良県地域振興部 市町村振興課
奈良県教育委員会 文化財保存課

【現状】

市町村

奈良県

(独)奈文研

【発掘調査】

【指定～整備】

- 国史跡の公有化
- 史跡の整備・活用

植山古墳(橿原市)
 唐古・鍵遺跡(田原本町) など
 飛鳥京跡苑池(県) など

- 保存・活用を
目的とした調査

H22 10件(奈文研2、
 檀考研2、
 市町村6)
 纏向遺跡(桜井市)
 菖蒲池古墳(橿原市)
 与楽古墳群(高取町)など

- 民間等開発に
伴う事前調査

H22 118件
 京奈和道などの道路建設・
 商業施設・工場・住宅建設
 など

【課題】

文化財保存事業費補助金

市町村、県、奈文研の方針・方向性が不統一で、活用が不十分

【目標】

政策目標や戦略による県と市町村の統一的展開及び協働
 (史跡の活用・展示のための整備等)

◎ポスト1300年祭
 歴史展示の推進
 南部振興

(仮称)史跡等整備活用検討会議の設置

○発掘調査及び史跡整備等について、統一的・計画的な事業展開

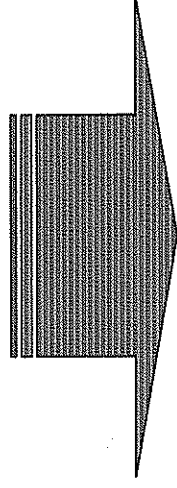
○県・市町村の役割と負担のあり方

○発掘調査機関の機能の見直し

- ①役割分担
- ②人的機能の整理統合 など

○ソフト面での連携

- ①テーマ性のある遺物展示
- ②情報発信の一元化 など



- ①文化財を活用した地域振興
- ②発掘調査組織の連携及び協働